

# 初先発4回4奪三振 斉藤さんだぞ

スポーツYAMATO

# 開幕節2連勝

# 大和打ちすぎ

4月17日。開幕節2戦目のマウンドは左のエース斉藤。初回に1点を失ったが、2回以降は完璧な投球内容。4回を投げて4つの三振を奪う好投。大串に続き好投した斉藤はチームにとっても大きい存在。「私を誰だと思ってる 斉藤さんだぞ！」

日本女子リーグ プラチナセクション第1節 金沢大会 4月17日(日) 金沢市専光寺ソフトボール場

大和電機	3	5	0	7	0	2	2	19
	1	2	3	4	5	6	7	
ペヤング	1	0	0	0	0	1	0	2

勝利投手 斉藤未来 三塁打：立川 可純、車 亜紀子、堀 あかね、新海 雪奈②  
二塁打：長尾明奈

## 初戦に続き打線爆発18安打19得点

2戦目のマウンドを託された斉藤未来は初戦の緊張感から解放されたバツクに大きな声を掛けながらキャッチャー堀あかねのミットに投げ込んだ。「私は普段通り投げるだけ」と初めての先発起用にも動じず、初回に1点を許したものの2回以降は得意のクロスと絶妙なチェンジアップでペヤング打線を寄せ付けない見事なピッチングを披露した。

一方打線は初戦に続き打線が爆発した。初回、立川可純が満塁の場面で、右中間へ走者一掃のスリーベースで口火を切ると、2回にも長短打を含む5点をあげて試合を決定づけた。4回には新海雪奈が1イニング2本のスリーベースを打つなど7点を追加し、終わってみれば18安打19得点。2日続けて2桁得点をあげ、見事2連勝発進した。

## 高卒新人全員出場

2試合とも優位な試合展開となり、高卒新人にも出場チャンスが巡ってきた。中でも一宮オーブンでいきなりホームランを放った矢崎月菜が、公式戦、初ヒット初打点を記録。前日の打席では避けきれずに当たってしまった悔しい死球だっただけに両親がスタンドで見守る中できちんと結果を残すあたりはやはり『何か持っている』と言えるだろう。



開幕2連勝で素晴らしいスタートを切れました。2試合で36得点。相手のミスや四死球があったとはいえ鋭い打球や長打量産。大和らしい攻撃打線。どの打順でも本塁打を狙える打線です。個々の能力が高いのでそれぞれがやるべきことをすれば今節の様な超攻撃の試合展開となる

## OG岡村香織のザ・視点

投手陣の安定がチームの勝利にも繋がります。バッテリー中心に次節も頑張ります。

次節は今節の様な大勝は出来ない相手との戦いになります。今回浮き彫りになった課題も明確にして練習に励んでいきましょう。